産業厚生常任委員会資料

令和５年８月１８日

産業振興部　商工観光課

目　次

道の駅とうじょうのトイレ改修について

１　趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
２　便器の増設改修工事の内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
３　駐車場利用車両数調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
４　参考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

さらなるまちの賑わい創出事業について

１　趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
２　自転車振興の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
３　今後の具体的な事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
４　サイクルスポーツジャンボリーの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
５　大阪・関西万博までの加東市観光客誘客戦略・・・・・・・・・・・・・・・・7

道の駅とうじょうのトイレ改修について

１　趣旨

道の駅とうじょうの利用者が増加し、トイレが混んでいる。令和3年度から、特に男子トイレ（大）の数を増やしてほしいとの要望を指定管理者である㈱夢街人とうじょうから受けたため、周囲の交通量調査を行うなど便器数を増やす改修について、県道路保全課と協議を行ってきた。

令和5年4月に駐車場利用車両数を調査し、適正な便器数が試算できたので、県に適正便器数及び改修に係る県と市の経費負担配分の考え方を整理するとともに予算を要求した結果、令和7年度に開催する大阪・関西万博、ひょうごフィールドパビリオンを考慮し、当初想定から1年間の前倒しで計画を早めること及び県と市の経費負担割合が調整できたので、令和5年度に実施設計、令和6年度に改修工事の完了に向けて取り組む。

２　便器の増設改修工事の内容

（１）便器数

駐車場利用車両数調査結果に基づき算出した便器数を参考に増設する。

	現状	計算による適正便器数※1 左：４月８日㈯ 右：４月11日㈫	改修（補正）※2	道路管理区分（県担当）	地域振興区分（市担当）
男子トイレ（基）					
大	2	4／3	5（＋３）	2	3
小	4	6／2	6（＋２）	4	2
身障者用	1	1／1	1（±０）	1	0
女子トイレ（基）					
大	5	16／7	10（＋５）	5	5
身障者用	1	1／1	1（±０）	1	0

※1　道の駅の設計ガイドラインに基づき日本道路公団要領休憩用建築施設を準用し算出

※2　道の駅駅長の意見から、大型車（トラック）が多いことを考慮し、計算上の男子大便器数の平日と休日の平均の４基から１基増やし５基とする。女子便器について、現実的な候補用地の面積を考慮し、平日と休日の平均12基から現状の２倍の10基とする。

（２）他機能・設備

・ ユニバーサルデザイン（オストメイト、多目的シート、ベビーチェア、成人用おむつ交換スペース）　自動ドアは対応しない。
・ 多言語対応

（３）工事施主　　加東市

（４）スケジュール

令和５年４月　　駐車場利用車両数調査
令和５年８月　　産業厚生常任委員会（本件）
令和５年９月　　市補正予算（道の駅便器の増設改修工事実施設計業務委託）
令和５年１１月　入札（実施設計）
令和６年３月　　完成（実施設計）
令和６年４月　　令和６年度当初予算（道の駅便器の増設改修工事）
令和６年５月　　入札（工事）
令和７年３月　　完成（工事）

（５）費用及び負担割合（案）

概算費用　（大事業）道の駅管理運営事業　（中事業）道の駅運営事業

設計 R5 補正予算	設計業務委託費　　約 6,500 千円（令和 5 年度） 県　約 3,500 千円　／　市　約 3,000 千円
工事 R6 予算	工事費　　約 30,000 千円（令和 6 年度） 県　約 17,000 千円　／　市　約 13,000 千円
施設維持管理 R7 予算	道路区域維持管理業務委託費　約 8,500 千円 県　約 5,500 千円　／　市　約 3,000 千円 （参考）令和 5 年度　5,566 千円（県からの受託事業）

経費負担案分比（基本案）

県（道路区域）：市（地域振興）＝県担当便器数：市担当便器数＝１３：１０

３　駐車場利用車両数調査結果（令和５年４月）

令和 5 年度 4 月調査結果　　第 1 駐車場＋第 2 駐車場（ミナクル利用者を除く）

	4 月 8 日(土)　曇りのち晴れ			4 月 11 日(火)　曇りのち晴れ		
	小型車	バス	トラック	小型車	バス	トラック
7 時台	141	0	12	120	0	11
8 時台	154	0	5	91	0	13
9 時台	174	0	5	95	0	20
10 時台	185	0	3	100	0	12
11 時台	262	0	2	114	0	17
12 時台	264	2	8	166	0	15
13 時台	234	0	0	97	0	7
14 時台	188	4	1	119	0	14
15 時台	186	1	2	126	0	7

16時台	150	1	1	82	0	3
17時台	167	0	4	114	0	4
18時台	76	0	0	55	0	0
合計	2,181	8	43	1,279	0	123
最大(時間)	264	4	12	166	0	20

（台）

令和4年3月調査結果

	3月26日(土) 雨風強	3月29日(火) 晴
12H合計	1,035	1,241

（台）

4　参考

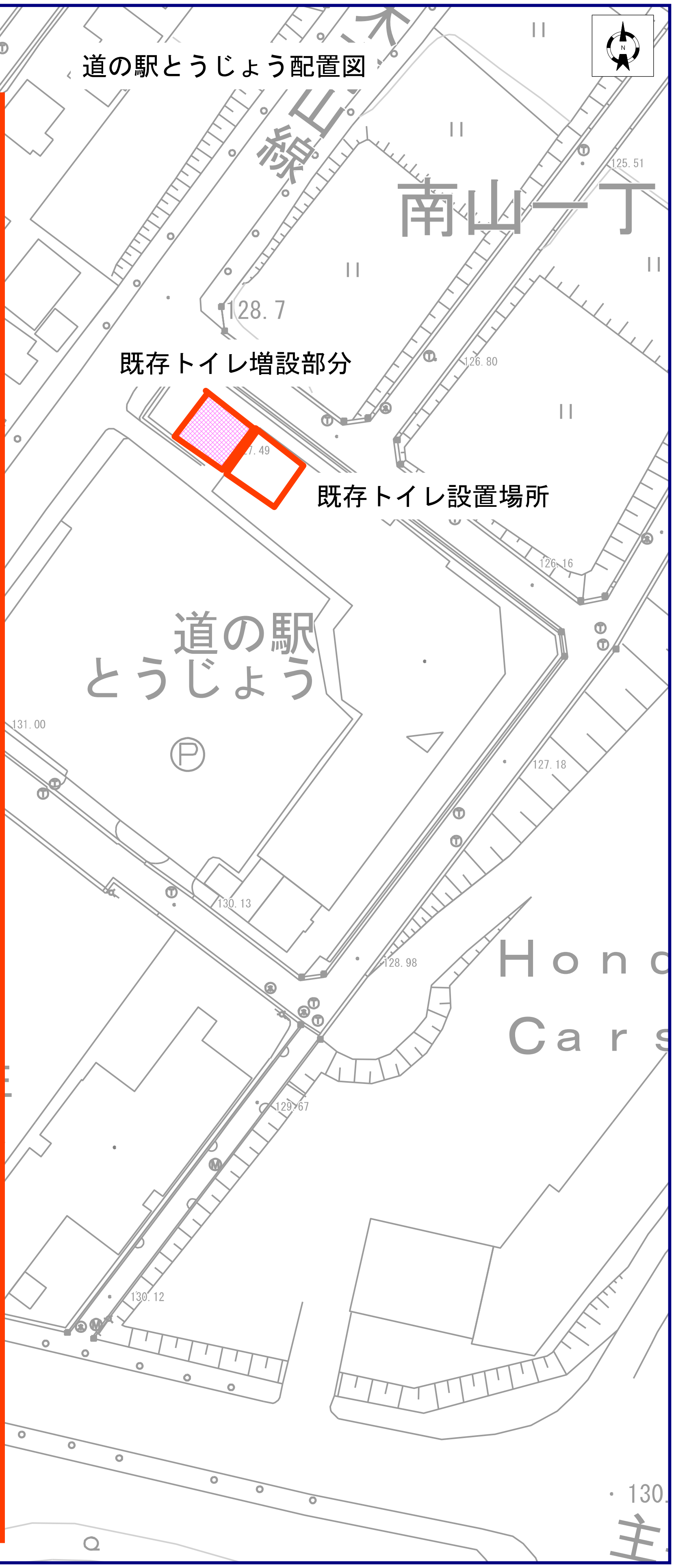
○道の駅とうじょうについて

道の駅登録年	H11年
整備	地方一体型（都道府県）　管理者　①兵庫県　②加東市
管理運営者	㈱夢街人とうじょう（市指定管理者、第３セクタ）
駐車場 ます数	第１駐車場　51（33）（小型車43(21)、バス5(5)、身障者用3(3)） （ ）内は道路管理（県）分 第２駐車場　66（小型車59、バス7） ミナクル　17（小型車15、身障者用2）

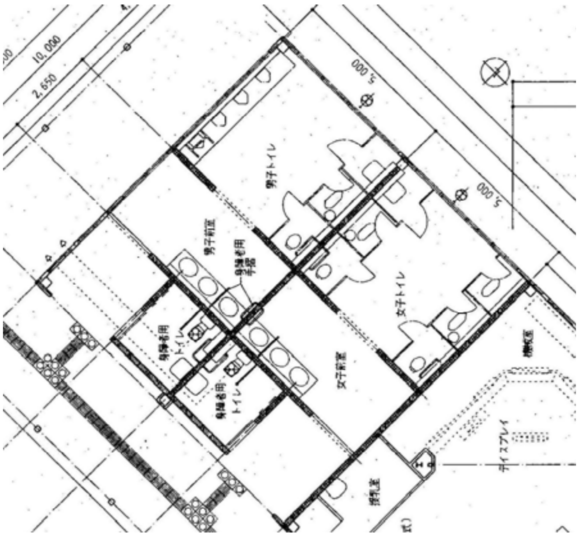
○道の駅とうじょうの利用者数状況　「観光客入込数調査」

年度	年間利用者数（人/年）	備考
H30(2018)	690,688	市内ゴルフ場　794,210（人/年）
R1（2019）	675,223	市内ゴルフ場　807,101（人/年）
R2（2020）	651,238	市内ゴルフ場　791,393（人/年）
R3（2021）	655,102	市内ゴルフ場　821,404（人/年）
R4（2022）	701,693	市内ゴルフ場　854,973（人/年）

道の駅とうじょう配置図



既設トイレ配置図
（※全て洋式便器に更新済み）



トイレ現況写真

入口

横
拡張側

内部
男子

さらなるまちの賑わい創出事業について

１．趣旨

加東市は、大阪・関西万博の開催時における交流人口をコロナ禍前の水準に回復させるため、令和４年度から「まちの賑わい創出事業」を展開し、より一層本市への誘客に注力している。

まちの賑わい創出事業では、別紙資料「大阪・関西万博までの加東市観光客誘客戦略」にあるとおり、シェアサイクル整備、加東市観光バス助成金強化、オリジナルマンホール整備、加東市スペシャルナイター（プロ野球）、宝探しイベント、神戸ハーバーランドでの加東市フェア、サイクルフェスなど、多方面に展開しており、多くの事業において、計画どおり、または計画を超える成果が上がっている状況である。

それら施策の一つとして、ロードバイクを中心とした自転車の振興と自転車による観光周遊がある。このたび、県立播磨中央公園で全長７．２ｋｍ（近畿最大）のサイクルコースが完成することを受け、さらなるまちの賑わい創出事業として、自転車のまち加東市の知名度向上とサイクリスト誘客によるサイクルツーリズム振興を強く図る必要がある。

２．自転車振興の方向性

近畿最大のサイクルコースが市内にあることは、周辺府県からのサイクリスト誘客においてアドバンテージとなることは間違いない。その優位性を確固たるものとするために、これまでに進めてきたレンタサイクルの充実をはじめとする自転車振興関連事業の継続とともに、今後とも事業遂行の中心を担う加東市観光協会への協力と支援を推進したい。

３．今後の具体的な事業について

加東市観光協会では、播磨中央公園のサイクルコース完成と今後進められるＢＭＸ施設などの整備に照準を合わせ、ロードバイクの講習会、子ども対象の自転車教室、ロードレース大会、ＢＭＸ体験会、ＢＭＸ大会などの多くの事業を検討中である。

なかでも、加東市観光協会が国庫補助事業を活用して計画している「サイクルスポーツジャンボリー」は、播磨中央公園サイクルコースのほか、サイクルステーションや民間の屋内ＢＭＸ練習施設など、加東市に揃った施設を活かし、ロードバイク・ＢＭＸをはじめとした自転車にまつわる競技者とファンを誘客する約１週間のイベントとして

実施し、併開する加東市秋のフェスティバルの来場者も誘客し、１０，０００人程度の誘客を見込んでいる。

サイクルスポーツジャンボリーは、加東市の観光誘客戦略のうちサイクルツーリズムを推進するものであるため、国庫補助対象外経費を加東市が負担することで、加東市観光協会を支援し、加東市の観光振興におけるＫＰＩ達成を図りたい。

さらに令和６年度以降は、サイクルジャンボリー等の事業で集めた注目を逃さないよう、春に開催されるＪＢＣＦのレース及び同レースとともに開催するサイクルフェスでファンを加東市へ再度呼びこみ、さらに秋のフェスティバルと同時にロードのレースイベントやＢＭＸの大会を開催して、自転車のまち加東の知名度向上と自転車による観光振興にまい進する。

４．サイクルスポーツジャンボリーの概要

（１）事業内容

①１１月２日（木）～４日（土）	ＢＭＸ体験教室・ＢＭＸジュニア合宿
②１１月５日（日）	クリテリウム大会（ロードバイク）
	交流走行会（ロードバイク）
③１１月９日（木）～１０日（金）	ＢＭＸ体験教室・交流会
④１１月１１日（土）～１２日（日）	ＢＭＸ競技大会

（２）事業費

事業費総額……………………………………約１８，０００千円

観光協会への観光庁補助対象事業費………約１３，０００千円

観光協会への市補助金………………………… 約５，０００千円

当該事業は、播磨中央公園周辺を中心にサイクリストのさらなる誘客を促すもので、本来であれば加東市が実施するべき内容であるが、市に代わって加東市観光協会が事業を実施することから、年度途中ではあるが、補助対象外経費となる約５，０００千円を予算計上し、加東市観光協会に対して補助することで事業を支援する。

大阪･関西万博までの加東市観光客誘客戦略

1　第2次加東市総合計画におけるKPI

指標名	単位	実績値 R3	実績値 R4	目標値 R5	目標値 R6	目標値 R7
観光客入込数	千人	2,760	3,168	3,481	3,671	**3,684**

兵庫DC（目標値R5）

大阪・関西万博ひょうごフィールドパビリオン（目標値R7）

2　ターゲット別の取り組み

観光客

団体旅行 / 個人旅行

エージェント

- 旅行商品化

※７月時点　補助金利用見込み
ツアー56本

加東市･加東市観光協会

- 加東市観光バス助成金強化
- 旅行会社へのPR･営業活動

各種プロモーション活動やPRイベント（令和５年度）

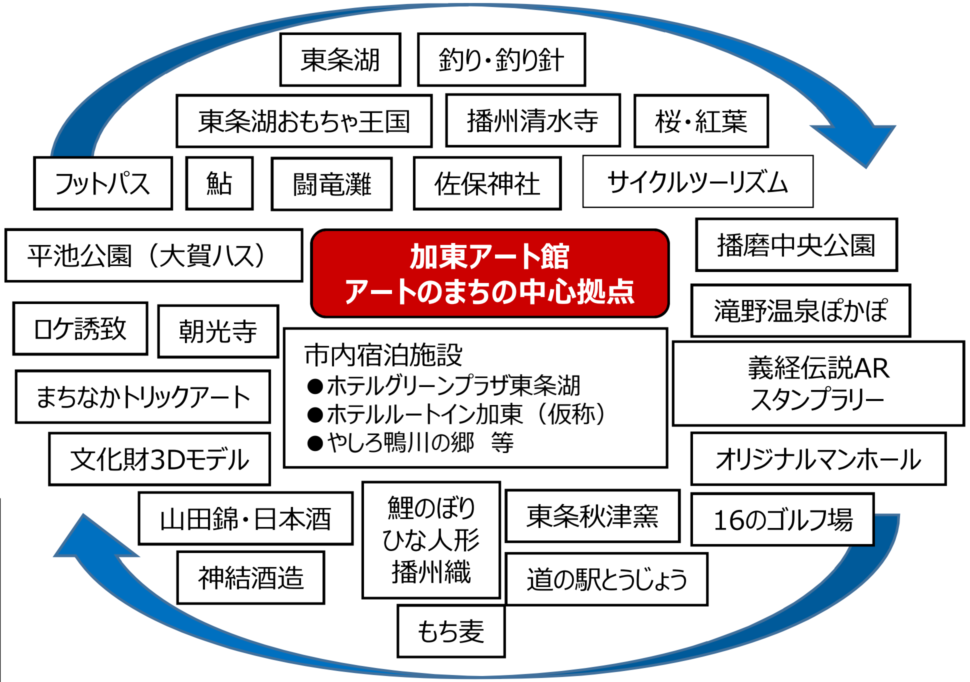
- 新しい観光ガイドブック「るるぶ加東市」展開（神戸や姫路にも広く展開）
- ARガイドマップ展開
- 高速道路SA（宝塚北SA、吉備SA）にて広告「るるぶ加東市」及び「アート館チラシ」設置
- プロ野球イベント　加東市スペシャルナイター
- 宝探しイベント
- 神戸ハーバーランドでの加東市PRフェア
- 神戸三宮地下通路広告
- サイクルフェス

3　周遊及び宿泊滞在強化に向けた施策（令和4年度、5年度）

周遊強化策	宿泊滞在強化策
●シェアサイクル･キックボード整備（R4） ●観光周遊バス（R4） ●オリジナルマンホール整備（R4） ●ARスタンプラリーの充実（R5） ●まちなかトリックアートの充実（R5） ●宝探しイベント（R5）	●宿泊ゴルフ支援（R5） ●加東市観光バス助成金強化（R5） ●ホテルルートイン加東（仮称）開設（R5） ●やしろ鴨川の郷ワーケーション受入環境整備（R5）

3　加東市の主な観光資源等

加東市の主な観光資源



サイクルツーリズム振興	【これまでの取り組み】
	･レンタサイクルの実施　･シェアサイクルの実施
	･サイクルステーションの管理
	･サイクルモードへの出展
	･サイクルフェスの開催
	【これからの取り組み】
	･サイクルスポーツジャンボリーの開催
	･播中公園を利用した年２回の自転車イベント